

第 205 回 浜田市教育委員会定例会

日 時： 令和 4 年 7 月 27 日（水） 13 時 30 分から

場 所： 浜田まちづくりセンター1 階研修室 1、2

出席者： 岡田教育長 宇津委員 花田委員 杉野本委員 岡山委員

事務局： 森脇部長 草刈課長 山口課長 鳥居室長 田中課長

（書記 日ノ原係長 皆田主任主事）

1 教育長報告

2 議題

(1) 学校給食費の改定に係る諮問について …… 資料 1

3 部長、課長等報告事項

(1) 教育部長 …… 資料 2

(2) 教育総務課長 …… 資料 3

(3) 学校教育課長 …… 資料 4

(4) 学力向上推進室長 …… 資料 5

(5) 文化スポーツ課長 …… 資料 6、7

4 その他

(1) その他

※次回定例会日程 令和4年8月22日(月)13時30分から
場所：浜田市役所本庁4階講堂AB

※次々回定例会日程 令和4年9月 日() 時 分から

第205回浜田市教育委員会定例会・教育長報告

令和4年7月27日

月日	内容
6月30日 (木)	6月市議会採決・全員協議会 市教研幼稚園部会公開研修会（石見幼稚園） 定例課長会議
7月1日 (金)	定例校長会（中央図書館） ～研修会「これからの学校教育」：講師・高橋正尚鎌倉女子大学理事～ 社会を明るくする運動浜田市推進委員会（浜田まちづくりセンター） 浜田市社会教育委員の会（市役所講堂）
7月4日 (月)	教職員評価システム管理職面接（オンライン） 浜田市体操連盟面談（教育長室・トランポリン競技要望）
7月5日 (火)	浜田市教育委員会学校訪問（浜田東中） 教職員評価システム管理職面接（オンライン）
7月6日 (水)	浜田市教育委員会学校訪問（国府小、三階小、一中） 市長表敬（全日本小学生ソフトテニス選手権出場： 石見小5年・清本幹太さん・周布小6年・竹田睦さん）
7月7日 (木)	統合幼稚園保護者説明会（浜田まちづくりセンター） ことばを育てる親の会浜田支部・三隅支部要望（教育委員室） 教職員評価システム管理職面接（オンライン）
7月8日 (金)	浜田市教育委員会学校訪問（岡見小、三隅中、三隅小、周布小、三中）
7月11日 (月)	浜田郷土資料館見学会 園長会（美川幼稚園）
7月12日 (火)	浜田市教育委員会学校訪問（長浜小、美川小、四中、弥栄小、弥栄中）
7月13日 (水)	浜田市教育委員会学校訪問（原井小、二中、雲雀丘小、今福小、旭中）
7月14日 (木)	浜田市教育委員会学校訪問（旭小、雲城小、金城中、波佐小）
7月15日 (金)	浜田市教育委員会学校訪問（松原小、石見小） 島根県市町村教育長会連合会理事会・総会（オンライン）
7月16日 (土)	清水杯浜田市学童軟式野球大会開会式（浜田市野球場） 世界陸上（オレゴン2022）三浦龍司選手応援企画（国府小体育館） 市長表敬（ボクシング女子日本アトム級王者・伊賀薫選手）
7月18日 (祝)	トランポリン体験会・強化選手発掘プロジェクト（県立体育館）
7月19日 (火)	災害対策本部会議 浜田市総合振興計画等進捗管理会議 浜田市市民憲章推進協議会理事会・総会（浜田まちづくりセンター）
7月20日 (水)	JICAブータン事務所長副市長表敬同席 浜田水産高校副市長表敬（カッター部全国大会出場）
7月22日 (金)	島根県都市教育長会議（浜田市役所）
7月23日 (土)	島根県中学校総合体育大会（体操・県立体育館、柔道・県立武道館）
7月25日 (月)	浜田商業市長表敬（IT商業研究部、郷土芸能部全国大会出場） 浜田高校市長表敬（ソフトテニス部、体操部、弓道部、美術部、書道部、 自然科学部、定時制バスケットボール部全国大会出場） 藤間流藤恵会市長表敬（チャリティ公演寄付）
7月26日 (火)	石見恒心会（剣道）教育長表敬 浜田市公立幼稚園PTA連合会要望
7月27日 (水)	定例課長会議 浜田中央スポーツ少年団教育長表敬（全日本小学生ソフトボール選手権出場） 浜田市教育委員会定例会

令和 4 年 7 月 27 日
教育委員会定例会資料
教 育 総 務 課

(案)

教 総 第 号
令和 4 年 月 日

浜田市学校給食審議会会長 様

浜田市教育委員会

学校給食費の改定について（諮問）

標記の件について、浜田市学校給食審議会規則（平成 17 年浜田市教育委員会規則第 18 号）第 2 条の規定により、下記のとおり諮問します。

記

1 諮問事項

学校給食費の改定について

2 諮問理由

浜田市の学校給食費は、令和 2 年度に改定してから令和 4 年度末をもって 3 年が経過します。令和元年度の浜田市学校給食審議会からの答申では、附帯意見として「物価情勢を注視する中で、概ね 3 年ごとを目安として、適正な給食費について検討されたい」となっています。

また、昨今の物価高騰による学校給食費への影響により、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食の提供が大変厳しい状況となることが懸念されます。

つきましては、今後においても学校給食摂取基準に基づいた学校給食を安定的に提供するための適正な学校給食費について、ご審議のうえ、答申をいただきたく、諮問を行うものです。

令和4年9月会議日程(案)

※会場は変更になる場合あり

		期間	日程案	会場	開始時間等	
8月	3日	(水)	福祉環境委員会	全員協議会室	10時～	
	4日	(木)	総務文教委員会	全員協議会室	10時～	
	5日	(金)	産業建設委員会	全員協議会室	10時～	
	6日	(土)				
	7日	(日)				
	8日	(月)				
	9日	(火)				
	10日	(水)				
	11日	(木)				
	12日	(金)				
	13日	(土)				
	14日	(日)				
	15日	(月)		議会運営委員会	全員協議会室	10時～
	16日	(火)				
	17日	(水)		臨時会議 全員協議会	議場 議場	10時～ 臨時会議終了後
	18日	(木)		請願・陳情・意見書・決議書締切		【締切】13時
	19日	(金)				
	20日	(土)				
	21日	(日)				
	22日	(月)				
	23日	(火)		個人一般質問通告書メール、FAX受付締切		【締切】11時
	24日	(水)		個人一般質問締切		【締切】11時
	25日	(木)		議会運営委員会 議会広報広聴委員会	全員協議会室 全員協議会室	10時～ 13時30分～
	26日	(金)				
	27日	(土)				
	28日	(日)				
	29日	(月)				
	30日	(火)		個人一般質問説明用パネル提出締切		【締切】12時
	31日	(水)				
	9月	1日	(木)	1 開会 提案説明 全員協議会 総務文教委員会 福祉環境委員会 産業建設委員会	議場 議場 第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室	10時～ 本会議終了後 全員協議会終了後 全員協議会終了後 全員協議会終了後
		2日	(金)	2 個人一般質問	議場	10時～
3日		(土)	3			
4日		(日)	4			
5日		(月)	5	個人一般質問	議場	10時～
6日		(火)	6	個人一般質問	議場	10時～
7日		(水)	7	個人一般質問	議場	10時～
8日		(木)	8	議案質疑	議場	10時～
9日		(金)	9	総務文教委員会	全員協議会室	10時～
10日		(土)	10			
11日		(日)	11			
12日		(月)	12	福祉環境委員会	全員協議会室	10時～
13日		(火)	13	産業建設委員会	全員協議会室	10時～
14日		(水)	14	予算決算委員会 (9月補正審査)	議場	10時～
15日		(木)	15	休会		
16日		(金)	16	休会		
17日		(土)	17			
18日		(日)	18			
19日		(月)	19			
20日		(火)	20	予算決算委員会 (総務文教)	議場	10時～
21日		(水)	21	予算決算委員会 (福祉環境)	議場	10時～
22日		(木)	22	予算決算委員会 (産業建設)	議場	10時～
23日		(金)	23			
24日		(土)	24			
25日		(日)	25			
26日		(月)	26	予算決算委員会 (予備)	議場	10時～
27日		(火)	27	休会 討論通告期限		【締切】17時
28日		(水)	28	予算決算委員会 (附帯意見協議) 対抗討論通告期限	議場	10時～ 【締切】13時
29日		(木)	29	採決 全員協議会 議会運営委員会	議場 議場 全員協議会室	10時～ 本会議終了後 全員協議会終了後

令和4年7月27日
教育委員会定例会 資料
教育総務課・学校教育課

令和4年度 運動会及び学習発表会等日程

学校名	運動会			学習発表会	
	日程		予備日等	日程	
小学校	原井小	9月17日(土) 8:30~	午前	9/18(日)、19(月)	11月12日(土)
	雲雀丘小	9月17日(土) 9:00~	午前	9/18(日)、19(月)	なし
	松原小	9月17日(土) 8:30~	午前	9/18(日)、19(月)	なし
	石見小	9月18日(日) 8:30~	午前	9/19(月)、20(火)	なし
	美川小	9月10日(土) 8:30~	午前	9/11(日)【幼少中合同】	なし
	周布小	9月18日(日) 8:30~	午前	9/19(月)、20(火)	なし
	長浜小	9月17日(土) 8:45~	午前	9/18(日)、19(月)	11月23日(水)
	国府小	9月17日(土) 8:30~	1日	9/18(日)、19(月)	11月18日(金)
	三階小	9月17日(土) 8:40~	午前	9/18(日)、19(月)	なし
	雲城小	9月17日(土) 8:50~	午前	9/18(日)、19(月)	11月19日(土)
	今福小	9月17日(土) 8:40~	午前	9/18(日)、19(月)	11月19日(土)
	波佐小	9月18日(日) 9:00~	午前	雨天時は体育館で実施	11月12日(土)
	旭小	9月17日(土) 8:30~	午前	9/18(日)、19(月)	2月18日(土)
	弥栄小	9月10日(土) 8:30~	午前	9/11(日)、12(月)	11月3日(木)
	三隅小	9月17日(土) 8:50~	午前	9/18(日)、19(月)	なし
岡見小	9月17日(土) 9:00~	午前	9/18(日)、19(月)	2月18日(土)	
中学校	一中	9月10日(土) 8:45~	1日	9/11(日)、12(月)	10月28日(金)
	二中	9月3日(土) 8:30~	午前	9/4(日)	11月3日(木)
	三中	9月10日(土) 8:30~	1日	9/11(日)、12(月)	10月29日(土)
	四中	9月10日(土) 8:30~	午前	9/11(日)【幼少中合同】	11月3日(木)
	浜田東中	9月9日(金) 9:00~	1日	9/12(月)、13(火)	11月4日(金)
	金城中	9月10日(土) 8:30~	午前	9/11(日)	10月29日(土)
	旭中	9月3日(土) 9:00~	1日	9/4(日)	10月29日(土)
	弥栄中	9月10日(土) 8:30~	午前	9/11(日)、12(月)	11月5日(土)
	三隅中	9月10日(土) 8:40~	午前	9/11(日)、12(月)	11月3日(木)
幼稚園	石見幼	10月1日(土) 9:00~	午前	10/2(日)	12月10日(土)
	長浜幼	10月1日(土) 9:00~	午前	10/2(日)	12月10日(土)
	美川幼	9月10日(土) 8:30~	午前	9/11(日)【幼少中合同】	12月3日(土)

※事情により日時等の変更の可能性がありますことをご了承ください。

※旭中学校以外は来賓の臨席がありません。(波佐小学校は未定)

第4回（7月）市校長会資料

令和4年7月1日（金）

学力向上推進室

「子どもの声でつくる授業」による授業改善及び家庭学習等について

浜田教育事務所長の学校訪問に同行し、各学校の本年度の授業改善の取組や家庭学習・メディア接触への対応について協議をさせていただきました。以下、いくつかの取組について情報提供をします。

1 「子どもの声でつくる授業」に関する【A小学校の研究職員会議資料】から

この学校では、「子どもの声を大切にしたい楽しい授業をつくりましょう」として、次のような問いかけがなされていました。「なるほどな～」と思いながらこの学校の先生方は自己の授業を振り返り、今後の授業づくりに思いを馳せていたと思います。資料は、パワーポイントでイラスト等も入り分かりやすいものでした。その資料を引用させていただきます、紹介をします。

① 子どもが「問い」をもつような導入・課題提示をしましょう。

こんな感じになっていませんか・・・

- 今日は「〇〇」について考えていきます。
- 今日のめあては「〇〇」のきまりを見つけようです。
- なかなか発言できないな。まずはペアで話させてから発言させると言いやすいだろうな。
- ペアやグループでの話し合いは大事だからさせなくちゃ。

② 「分からない」からスタートする学習も大切にしましょう。

○ 「できる」子の発表を「できない」子が聞くという授業の構図ができていないでしょうか。

- ・ まずは、自分の考えをもたせなくては
- ・ 自力解決でしっかり考えさせることが必要
- ・ できるようになれば楽しく学習できるはずだ
- ・ まずは、できるようにすることだ

○ その自力解決の時間、必要ですか？

- ・ そもそも「自力解決」でみんなが「解決」できる必要はあるのでしょうか。

「自力解決」で「解決」できるなら、その後の話し合いは不要です。

- ・ 「自力解決」で「解決」できる子もいます。でも、「わからない」子にとって長い自力解決の時間は、つらい時間です。できない自分と向き合わされる時間です。

「わからないなあ」「どうやったらできるんだ？」という状態だからこそ、みんなと話し合いたくなるのではないのでしょうか。そういう状態こそ、みんなで知恵を出し合って考える「主体的・対話的で深い学び」の楽しさを感じられるのではないのでしょうか。

- ・ 「わからない」と言うことは恥ずかしい、「わからない人は解決できた人の解き方を教えてもらう」という考え方（教師の価値観）の学級では、この話し合いは成立しません。

教師の価値観がどうあるかということが授業に直結するのです。

○ 「できる」子もそうでない子も、みんなが考え、表現し合うことができるのは、どんな場合でしょうか。

- ・ みんなで「解決したい問い」を共有しているとき
- ・ みんなで考えること、表現し合うことの価値を子どもたちが見いだしているとき

③ 自分の授業観を問い直してみましよう。

- どんな子どもを育てたいですか。
- そのために、どんな授業をしていくといいでしょうか。
- その授業を具体的にイメージしてみましよう。

※ この後、実際の授業を例にとって考えてみる内容へと進んでいきます。参加者一人一人に問いかけながら授業改善についての説明がなされています。自己の授業について考え直すために参考となる内容も多々あるのではないかと思います。必要に応じて活用してください。

なお、この学校の研究主任は、以下の問いかけも自己の授業を振り返るためと言いながら示していました。紹介しておきます。

- その「めあて」、本当に子どものものになっていますか？
- 「～ができるようになるう」とか「きまりをみつけよう」というようなめあてを教師から提示してはいませんか。
- 子どもたちは「考えたい」と思っていますか？
- 子どもたちは、いきいきと話し合っていますか？
- 発言する子どもは、友達に向かって話したり、「～でしょ？」等と確認したりしながら話したりしていますか？
- 手を挙げている子どもだけが発言していませんか？
- 挙手→指名→立つ→椅子をしまう→発言 というルールに子どもたちは（教師は）縛られていますか。
- 子どもたちのつぶやきがありますか？
- 教師の言葉より子どもの言葉の方が多いですか？
- 「えっ、なんで？」「どういうこと？」「私の言っていることわかる？」「もう少し詳しく言って」「その気持ち、わかる」「〇〇さん、どう思う？」といった言葉を、子どもたちは授業中、友達に対して発していますか？
- 子どもたちは、授業中に友達や教師に「わからない」と言ったり質問したりしますか？
- 答えが出てくるまで自力解決の時間を長くとはいませんか？
- 個人思考の時間に、個別指導を長々としていませんか？
- 子どもたちは、「先生、答えを言わないで」「もう少し考えさせて」と言いますか？
- 「集団思考」「練り上げ」と言いつつ、“できていない子”から順に発表させてはいませんか？
- 授業者が問わなくても、次の課題が子どもから出ますか？（「だったら…」「じゃあ…」）
- めあて（課題）が、1時間の中で発展していきますか？発展する可能性を秘めた課題が設定されていますか？
- 子どもたちは、自分の考えたこと、思考の過程をノートに楽しんで、あるいは工夫して書いていますか？
- 子どもたちは、指示されなくても黒板を使って説明しようとしていますか？（使いたいと思っていますか）
- その「まとめ」は、子どものまとめになっていますか？
- 授業の形式にとらわれて子どもの言葉をぞんざいに扱ってはいませんか？
- 授業中に子どもの笑顔がありますか？

- 授業の後の休み時間に、子どもたちが黒板の前で話し合う姿がありますか？
- ★ 子どもたちの中に「問い」を生み出す工夫をする。それが出発点です。
- ★ そして、褒めることを通して教師の価値観を授業の中で伝えていきましょう。

※ 設問のほとんどの主語が「子ども」になっています。「子どもの声でつくる授業」を実現するためには、常に子どもの実態に学ぶ必要があります。子どもの姿を思い描きながら自己の取組について真摯に振り返り、次の段階を目指しながら授業の質を高めたいものです。

2 家庭学習及びメディア接触対応について

(1) 家庭学習についての年度初めの指導【B中学校の取組から】・・・・・・・・・・資料A

昨年度の2月に、家庭学習について学級活動等の時間を活用して指導をした指導案や職員会議資料を実践事例として全ての学校へ情報提供をしました。

今回は、資料Aとして、B中学校の実践として、職員会議における共通理解のための資料及び生徒への指導の際に活用したパワーポイントで作成した教材について情報提供します。主たる内容は、以下のとおりです。

ねらい

- ・ スタートが肝心。家庭学習の習慣化の大切さを話す。(特に1年からの習慣化)
- ・ 家庭学習最低時間(1年1時間 2年1.5時間 3年2時間)の周知
- ・ 上記の学習時間を確保するための生活時間の見直し
- ・ 3点固定の大切さ(学習時間開始・寝る時間・起きる時間)
- ・ 目的を持った家庭学習をする意識を持つ

内容

- ・ 卒業生(卒業生 MAさん THさん)からの実践例ビデオメッセージを集会で流す。
PP資料あり
- ・ 自学ノートに各教科のポイントを貼る。(プリントあり)
- ・ 学習開始時刻を決める。(プリントあり)
- ・ 自学ノート上部余白に今日すること(目標)を書いてみる。

(2) 家庭学習等の日々の取組チェック【C小学校、D中学校の取組から】・・・・・・・・・・資料B

家庭学習時間及びメディア接触時間について改善が見られないことから、小中連携教育における取組の重点として各中学校区で取り組むことにしています。

この取組を推進するに当たり、「自分で計画して実践する力」を育てていくことが学校として大切なすべきことであることも共通理解していただいています。①のB中学校の取組もこのことを踏まえています。

生徒が日々の自己の取組について計画を立てて実践し振り返るためのチェックシートについても工夫をして実践が行われています。資料Bとして、以下の2校の実践を紹介します。

- C小学校：昨年度の3学期(昨年度の2月に情報提供済み)からこの様式で実践をしています。
- D中学校：デイリーノートを活用して、日々の計画及び振り返りを行う取組です。

※ あくまでも、参考例として紹介しました。各中学校区や学校で工夫して取り組んでください。いずれにしても、記録がある程度まとまった段階における定期的な振り返りは必要です。

3 夏季休業中の市教育委員会主催（学力向上推進室関係）の研修について

夏季休業中の勤務計画を立てる際の参考にしてください。各研修の詳細については、各担当が発出する文書をご確認ください。

(1) 協調学習研修

- ① 8月2日（火）県教育委員会主催（高校の先生対象ですが、小中学校からの参加も可）
 - 時間 10：00～16：00
 - 会場 浜田高等学校
 - 講師 教育環境デザイン研究所（CoREF） 主任研究員 飯窪 真也 氏
共立大学/教育環境デザイン研究所（CoREF） 講師/研究員 齋藤 萌木 氏
- ② 8月3日（水）市教育委員会主催
 - 時間 午前の部（9：30～12：00）、午後の部（13：30～16：00）いずれかに参加
 - 対象 管理職：未受講者、教諭等：未受講者優先で各校1名以上
 - 会場 第三中学校
 - 講師 教育環境デザイン研究所（CoREF） 主任研究員 飯窪 真也 氏
共立大学/教育環境デザイン研究所（CoREF） 講師/研究員 齋藤 萌木 氏
雲城小学校 上部 孝雄 校長（実践発表）

(2) 図書館活用教育研修

- 期日 8月4日（木）
- 時間 14：00～16：00
- 会場 市総合福祉センター
- 講師 大分県竹田市教育委員会 学校教育課 指導主事 榎川 亨 氏

(3) 令和4年度第1回浜田市教育委員会 ICT 活用教育研修

- 期日 8月19日（金）
- 時間
 - ・ 午前の部：各校1名参加
時間 10：00～12：00
会場 浜田東中学校
内容 Teams、Forms、OneNote、タブレットドリルの活用概要について
 - ・ 午後の部：オンライン研修とし、参加希望者は以下の4テーマから各自選択
内容 A)14：00～15：00 Teams 又は OneNote の活用法（事例）・操作について
B)15：00～16：00 Forms 又はタブレットドリルの活用法（事例）・操作について
会場 各学校においてオンラインで参加

4 授業づくりに関する研修材料として・・・・・・・・・・・・・・・・資料C

「子どもの声でつくる授業」の本年度の重点の一つである「考えを深め、広げる営み」に関連した研修資料としていただきたく【学力向上推進室だよりNo.66】を作成しました。考えは出るけど、なかなか対話にならないなど思っている先生方の研修材料になればと思います。ご活用ください。

○自学ノートの充実・家庭学習の学級指導について

日時 令和4年4月12日(火) 1校時の学活(2,3年生) ※1年は後日

場所 各教室

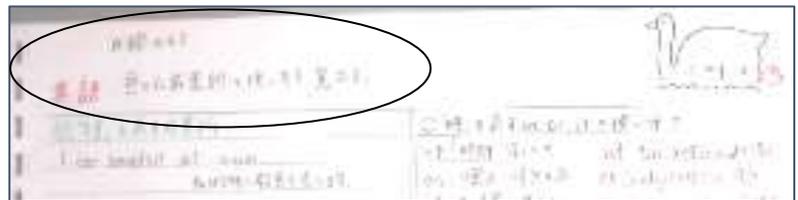
用意するもの 教室で「自学ノートについて」のPPが流せるように(タブレットなどの準備)

ねらい

- ・スタートが肝心。家庭学習の習慣化の大切さを話す。(特に1年からの習慣化)
- ・家庭学習最低時間(1年1時間 2年1.5時間 3年2時間)の周知
- ・上記の学習時間を確保するための生活時間の見直し
- ・3点固定の大切さ(学習時間開始・寝る時間・起きる時間)
- ・目的を持った家庭学習をする意識を持つ

内容

- ・卒業生(卒業生 MAさん THさん)からの実践例ビデオメッセージを集会で流す。
PP資料あり
- ・自学ノートに各教科のポイントを貼る。(プリントあり)
- ・学習開始時刻を決める。(プリントあり)
- ・自学ノート上部余白に今日すること(目標)を書いてみる。



○自学ノートの掲示(学年・会議室横)の継続、小学校との連携

○各クラスに手本となる自学ノート(卒業生分など)を置く。

自分の生活時間を見直してみよう**3点固定の意識**

◎学習開始時間を決めておこう。

家庭学習時間
1年：1時間
2年：1時間30分
3年：2時間

生活時間(パターン例) 平日・休日・塾の日など	① 起きる時間	② 学習開始時間	③ 寝る時間
パターン1 ()	:	:	:
パターン2 ()	:	:	:
パターン3 ()	:	:	:

() 年 組 番 氏 名

【指導で生徒に説明をしたパワーポイント資料です。一部修正をしています。】

浜田〇中 自学ノート

～より質の高い自学を目指して～

新しい学年・新しい生活がスタート！！

- ・1年生はしっかりとした基礎
- ・2年生は進路決定に向けて確かな学力
- ・3年生は夢の実現に向けてSTEP UP

をつけることを目指して、**毎日欠かさず**取り組もう！

家庭学習時間

- ・1年生は1時間
- ・2年生は1時間30分
- ・3年生は2時間

最低これくらいはやろう！

でも、自学って何をやるの？ どうやったらいいの??

先輩に聞いてみよう！！

卒業生 ○○ ○○さん

卒業生 □□ □□さん

卒業生（昨年度の3年生）2名が自己の取組について、なぜ、どのように学んだのかを語った映像が流されました。
教師が説明をする内容と同じであっても、生徒の体験をもとにした語りには説得力があります。
その日の「めあて」をノートに記すことも、生徒が考えた取組をもとに取り入れています。

ノートのコピーを各教室に掲示します。 ぜひ参考にしてください。



何をやるのか、決めて取り組む



学習指導要領解説総則編では、「見通しを立てたり振り返ったりする学習活動」（小学校 P87、中学校 P86）において、授業に併せ**家庭での取組の重要性**について言及しています。

自分の生活時間を見直してみよう

3点固定の意識

- ① 起きる時間
- ② **学習開始時刻**
- ③ 寝る時間

1年1時間
2年1.5時間
3年2時間

の確保だよ！！

ノートの実物が1階 ○○○教室前の廊下に置いてあります。

破れたり、汚れたりしないよう、大切にしてくださいね。



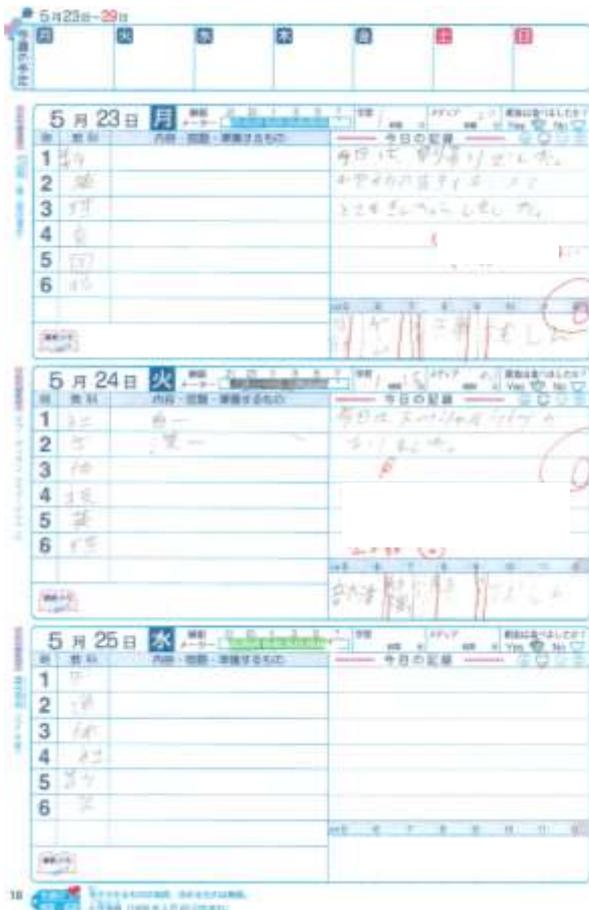
【C 小学校の取組】



月曜日に、その週の計画を立てて見直しをもちます。毎日の終礼の際にその日の計画を修正し、実施後に学習時及びメディア接触時間と振り返りを記入します。



【D 中学校のデリーライフを活用した取組】



「デリーライフ」や「あゆみ」等、各中学校で活用しているノートを活用した取組です。毎日の終礼時に、その日の自己の5時以降の過ごし方（部活、勉強、風呂や食事、テレビやゲーム、就寝等）の活動ごとの時間設定をします。次の日の終礼時に、実際に行った時間帯を赤字で修正します。そして、この日の計画を立てます。

対話を生み出すために ～「自分なら、こう進める」かな～

「子どもの声でつくる授業」における本年度の重点は

- 学習の見通しを立て振り返る営み
- 考えを深め、広げる営み

としています。今回は、ある授業の一場面を基に「考えを深め、広げる営み」へのアプローチを考えてみたいと思います。研修材料として、校内で話し合ってみるのもよいと思います。

5年生の国語「世界でいちばんやかましい音」の授業です。この授業の本時の目標は、「王子様が変わったことが一番わかる一文を見つけることで、中心人物の気持ちの変化とその理由を読み取ることができる」でした。本時に関わる教科書の文章を紹介しておきます。また、授業後半において一文を見つけるための授業記録も紹介しておきます。学級の皆で個々の考えを交流しながら検討をし、考えを深めていく場面です。この実践では時間が無くなり、この検討は次時に行われました。

「自分ならこうする」と授業者になったつもりで、授業をどのように展開していくのかを具体的に考えてみましょう。

さて、いよいよギヤオギヤオ王子の誕生日がやってきました。世界中に集まるところで、人々は、広場や、集会所に集まっています。人々の目は、じいっと時計に注がれています。カチツカチツと時計の秒針が動き、約束のしゅん間が近づきます。息づまるような興奮が、電気のようには世界中を駆けめぐりました。もちろん、ガヤガヤの町では、興奮は、その極に達していました。人々は、宮殿の前の広場に集まっていました。王子様は、宮殿のバルコニーから身を乗り出して、世界でいちばんやかましい音が始まるのを、今か今かと待っていました。(略)

さて、かんじんのガヤガヤの町では、どうだったでしょう？

この町の歴史が始まって以来、初めて、ガヤガヤの町は、しんと静まり返りました。世界でいちばんやかましい音で、王子様の誕生日をお祝いするはずだったのに……。

人々は、王子様に悪いことをしたと思いましたが、申しわけなさとはずかしさで、人々は、頭をたれ、こそそと家に帰りかけました。

ところが、急に、足を止めました。あれは、何でしょうか？ 宮殿のバルコニーから聞こえてくる、あの音は？

まさかと思いましたが、まちがいありません。王子様です。王子様がうれしそうに手をたたいているのです！王子様は、しきりにはしゃいで、とんだりはねたりしながら、庭の方を指差していました。

生まれて初めて、王子様は、小鳥の歌を聞いたのです。木の葉が風にそよぐ音を、小川を流れる水の音を聞いたのです。生まれて初めて、王子様は、人間の立てるやかましい音ではなく、自然の音を聞いたのです。生まれて初めて、王子様は、静けさと落ち着きを知ったのです。

そして、王子様は、それがすっかり気に入りました。

さて、それからというものの、ガヤガヤの町は、もうやかましくなくなりました。(略)

- T グループで話し合っただけで決めた、線を引いた一文と、その理由を発表しましょう。
- C 「そして、王子様はそれが気に入りました。」です。理由は、今まで王子様は、やかましいことが好きだったけど、静けさが気に入ったからです。
- C 同じで、最初はやかましいのが好きで、最後は静けさを気に入ったからです。
- C 「王子様がうれしそうに手をたたいているのです！」理由は、うれしいときにする行動だからです。
- C 「手をたたいている！」に「王子様はしきりにはしゃいで、とんだりはねたりしながら、庭の方を指差していました。」が続くかどうか迷っています。
- ※ この後、一文の捉え方の確認をし、3つの考え方が出されていることに導いた後、
- T 3つの場面のうち、どれかな～。
- C 「王子様は、しきりにはしゃいで…」です。理由は（うまく言えず）
- C 自分も「王子様は、しきりにはしゃいで…」です。うれしいときの行動だからです。
- C 「そして、それがすっかり気に入りました。」です。生まれて初めて自然の音を聞き、気に入ったからです。(以下、授業が終了するまでの教師対児童、児童同士のやりとりは省略します)
- ※ 意見は出ています。しかし、対話となっていません。よくあることです。皆さんも経験があると思います。表現や言葉に着目しながら検討をしていくことを授業者は目指していましたが、時間が足りず、検討は次時に行うこととなりました。自分が授業者であったら、3つの考えをもとに、どのように話し合いを深めていきますか。

(参考までに、この授業者の次の時間の授業記録を裏面に掲載しておきます)

※ 授業者から提供のあった授業記録をもとに作成しています。

【本時の流れ】

- ① 前時の振り返り
- ② 王子様が変わったことが一番わかる一文を見つける
- ③ ○○王子様とまとめる
- ④ 裏話
- ⑤ 振り返り

- 「王子様がうれしそうに手をたたいているのです！」
- 「王子様は、しきりにはしゃいで、とんだりはねたりしながら、庭の方を指差していました。」
- 「そして、王子様は、それがすっかり気に入りました。」

【3つの中でどの一文かを選ぶ学習場面】

- T 昨日の続きをするけど、今日は「ちがうところ」を考えてみよう。
- T 王子様がうれしそうに手をたたいているのです！とあるけど、うれしそうにってどういうこと？
- C ○○さんが言っていた（前時のグループでの話合いで）けど、「うれしそう」だから、人から見てだと思う。
- T そうなの？
- C だから、これは違う。あと、「王子様が～指差していました。」も王子様の行動を表しているから違うと思う。
- C え、そうかな…。
- T じゃあ、「王子様は、それがすっかり気に入りました。」は、どうしてこれだと思うの？
- C 「気に入った」って書いてあるから。気に入るってことは、それが好きになったから。
- T 「それ」って何のこと？
- C 自然の音。静けさと落ち着き。
- T どっち？
- C 生まれて初めて聞いた自然の音。やかましい音の反対だから。
- C でも、自然の音は聞いたものでしょ。自然の音を聞いて、静けさと落ち着きを知ったって書いてある。
- C 静けさの中に自然の音が入っているよ。
- T ということは、「それ」とは？
- C 静けさと落ち着き。
- T じゃあ、めあてに戻ろうか。王子様が変わったことが一番わかる一文はどっちかな？
- C 「王子様は、それがすっかり気に入りました。」

以下略。参考までに、子ども達の【振り返り】を紹介しておきます。

- 王子様の様子がわかったとき、話がもっとおもしろくなるなど思った。
- 一文を見つけるというめあてで勉強をしてきて、読み取りができるようになった。
- 友だちの意見で考えが変わって、「王子様は…気に入りました。」だと思った。この物語のようなおもしろい物語を読みたい。
- 「それ」は自然の音と思っていたけど、友だちの意見を聞いて静けさの中に自然の音があることが分かりました。この勉強をして少し読み取りが得意になりました。
- 友だちの意見を聞いて、「うれしそう」は人から見てだということがわかりました。
- この物語は読み取って考えることがおもしろい物語だと思った。

前時では、子ども達から意見は出ていましたが、対話となっていませんでした。この時間では、子ども達が言葉や表現を根拠にしながら話し合い、考えを深めています。教師の手立てとして、何が効果的だったのでしょうか？

ところで、この授業の研究協議の際に、全国学力・学習状況調査の6年生国語の問題を例にして、一文を見つける学習の意義についてもコメントさせていただきました。ご存じのとおり、全国学力・学習状況調査では、児童生徒に育成したい資質・能力が育成されているのかを確認し、授業改善を行うことを目指しています。となると、学力調査の問題は、育てたい力に向かった授業を行っていく手掛かりとなるわけです。

紹介したのは設問②の二です。物語が4ページ強に渡って示されています。そして、問いとして『森田さんは、物語から伝わってくることをまとめ、すいせんする文章を書いています。次は、【森田さんの文章】です。あなたが森田さんなら に入る内容を、どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。＜条件＞「この物語から伝わってくることを考えて書くこと」「十字以上三十文字以内にまとめて書くこと』

考える上で、ポイントとなる文（5年生の段階でいうと、物語の山場）を見つけなくてはなりません。実践された授業の言語活動（単元名ともなっています）は「新聞記者になって都の変化を記事にまとめよう」でした。学力調査の問題とのつながりがある授業構想だと思っています。

「第20回 清水杯浜田市学童軟式野球大会」大会結果について

資料6

第20回 清水杯浜田市学童軟式野球大会が開催されました。

今回は、大会名を冠している清水雅治氏が開会式に出席され、出場選手へエールを送られました。

1 開催日 令和4年7月16日（土）・17日（日）

2 会場 浜田市野球場

3 参加チーム数 6チーム（浜田市内）

4 大会結果

(1) 大会1日目（7/16）

浜田市野球スポーツ少年団 15－3 美川野球スポーツ少年団

金城少年野球クラブ 13－2 国府野球スポーツ少年団

(2) 大会2日目（7/17）〔準決勝・決勝〕

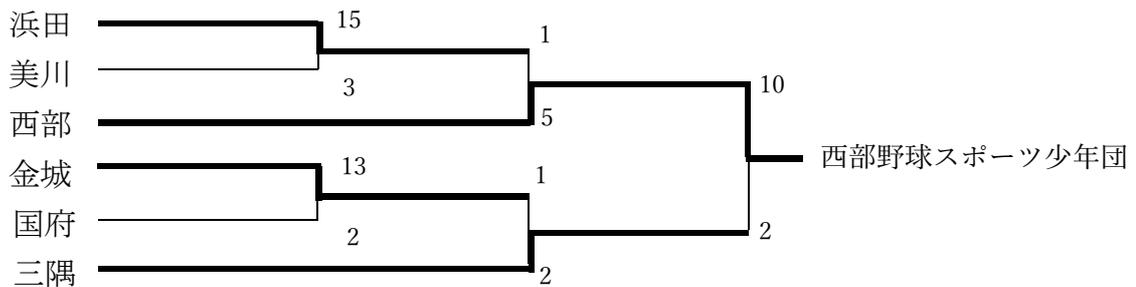
西部野球スポーツ少年団 5－1 浜田市野球スポーツ少年団

三隅少年野球クラブ 2－1 金城少年野球クラブ

西部野球スポーツ少年団 10－2 三隅少年野球クラブ

【優勝】 西部野球スポーツ少年団

【準優勝】 三隅少年野球クラブ



優勝した「西部野球スポーツ少年団」は、第18回和田毅杯少年野球大会（出雲市、時期未定）の浜田・邑南ブロック予選へ、浜田市代表として出場されます。



開会式であいさつと選手宣誓を受ける清水雅治氏



優勝した西部野球スポーツ少年団

令和 4 年 7 月 27 日
教育委員会定例会資料
文化スポーツ課

三浦龍司選手の世界陸上競技選手権大会（オレゴン 2022）出場について

令和 4 年 7 月 15 日（金）～24 日（日）の間、アメリカ オレゴン州で開催された「第 18 回 世界陸上競技選手権大会」に東京 2020 オリンピックで 7 位入賞を果たした三浦龍司選手が出場しました。

日本時間の 7 月 16 日（土）午前 9 時 30 分から行われた男子 3000m 障害の予選 2 組に登場した三浦選手は、8 分 21 秒 80 のタイムで、組では第 5 位、全体では 16 番目のタイムとなり、惜しくも決勝進出とはなりませんでした。

【決勝進出者：各組 3 着 + 4 着以下の記録上位者 6 人の計 15 人】

同日、このレースをライブ視聴する応援企画が開催され、約 100 人の来場者が世界に挑む三浦選手を応援しました。

当日は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、予定より少なめの観客数となりましたが、応援の様子が TBS で生中継され、参加されたみなさんはカラフルなスティックバルーンを手に、熱いエールを送っていました。

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 日 時 | 令和 4 年 7 月 16 日（土）午前 8 時 55 分～10 時 |
| 2 | 会 場 | 国府小学校 体育館 |
| 3 | 主 催 | 浜田市陸上競技協会 |
| 4 | 共 催 | 浜田市教育委員会 |
| 5 | 招待者 | 久保田市長、笹田市議会議員、岡田教育長
大屋県議会議員、須山県議会議員 |



招待者を代表し、あいさつをする
久保田市長



三浦選手の力走を応援する
観客のみなさん